

清流通信「四万十川物語」

第37号(H12.4.10)

送信者：高知県四万十川対策室

tel(088)-823-9795 fax(088)-823-9296 e-mail s14102@ken.pref.kochi.jp

**(財)四万十川財団が本格始動**

～21世紀に向けた四万十川の保全活動のはずみに～

「四万十川物語」読者の皆様、こんにちは。

今、四万十川流域でも桜の花が咲き乱れています。春の訪れを感じさせる光景です。みなさまはお花見には行かれましたか？

さて、このほど高知県と四万十川流域8市町村は共同で(財)四万十川財団を設立しました。

設立のねらいは、これまではややもすると行政主導になりがちであった四万十川の保全について、産・学・民・官の連携のもとに四万十川にかかわる一人一人がその役割を認識し、流域全体で総合的な力を発揮できるような体制に転換することにあります。

そして、もちろんのことですが、四万十川保全への支援を行ってくださる全国の方々とも連携し、事業の展開を図ることの一つです。

また、これまで全国の皆様に募金をいただいております「四万十川ファン」は、流域の市町村で構成する「四万十川総合保全機構」で管理を行ってまいりましたが、四万十川財団に移管し、新たに「四万十川基金」と名称を変更し管理を行ってまいります。

全国の皆様方の一層の御支援を今後ともよろしくお願ひします。



【財団法人 四万十川財団】

〒786-0013 高知県高岡郡窪川町  
琴平町3-14

tel: 0880-29-0200

fax: 0880-29-0201

※E-mailアドレス ホームページ

現在準備中です

開所時間：8:30～17:15

土日祝日は休みです

四万十川基金(ｼﾌﾞｶﾞﾗｷﾝ)

四国銀行窪川支店

(普)0331175

池田高知県文化環境部長 中越副理事長

**new!**

『人と自然の共生モデル事例集』『四万十なんでも事典』が完成

四万十川流域内の環境に配慮した事業や事例等を集めた『人と自然の共生モデル事例集』と四万十川についての質問に答える『四万十なんでも事典』がついに完成。

事例集をご希望の方はA4サイズ以上の封筒に240円分の切手を、なんでも事典をご希望の方はB5サイズ以上の封筒に270円分の切手を、両方をご希望される方はA4サイズ以上の封筒に390円分の切手をお貼りのうえ、郵便番号・住所・氏名を記入し、四万十川対策室までお送りください。なお、直招四万十川対策室まで取りにおいでいただいた方には、無料で進呈させていただきます。

(部数に限りがございますので、勝手ながら各々先着1000名様までとさせていただきます)

高知県四万十川対策室：〒780-8570 高知県高知市丸ノ内2-4-1

次号(5月10日発行)は「21世紀の扉を開けて～高知大学教育学部付属小学校の取り組みについて」を予定